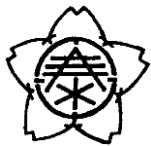


さいたま市立泰平小学校



# 学校だより

児童数：618名

第611号 令和8年4月8日 発行

〒331-0801 さいたま市北区今羽町628

TEL 048-651-5637

FAX 048-651-4831

・ホームページ <http://taihei-e.saitama-city.ed.jp/>

・Eメール

学校教育目標 ◎かしこく ◎なかよく ◎たくましく ◎心ゆたかに

桜のように

校長 佐藤 信孝

泰平小の桜は、今年も素敵な花を咲かせ、新しい年度の始まりをきれいに彩ってくれました。本校校長として2度目の春。昨年同様、本校の桜の美しさに包まれ、校長としての決意を新たにしております。

本日、4月8日(水)ピカピカのランドセルを背に入学した1年生を含め、全校児童618名で泰平小学校の令和8年度が始まりました。保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。心よりお祝い申し上げます。

さて、校庭を囲む桜の多くはソメイヨシノと思われませんが、3月中旬頃に見ごろを迎えていたカンヒザクラや校庭脇のベンチ横の枝垂れ桜など、本校には数種類の桜が植えられています。一方、日本には、100種類以上の桜が自生し、これらから育成された園芸品種は200種類以上あるそうです。また、同じ種類の桜、同じ親の種から育てた桜でも、花の付き方や色が似ているようで違うといえます。何が原因か、少し立っている場所の違いで、花の咲くタイミングもまちまちです。桜の寿命は60年ほどらしいですが、枝が重そうだからといって棚で支え過ぎても自分で何とかしようとする力が弱まってしまうとのこと。だからといって放っておいてもダメで、たくさんの雪が覆ってしまうときや「おかしいな」と思った時には必要な手を差し伸べることが大切だと言います。まるで人と同じようです。

子どもたちも自身が課題を解決しながら、「できた」「わかった」と自らの成長を実感できることが大切です。しかし、状況に応じて、事前に、または、その時に、事後に、見守ることも含め適切なサポートを要します。子どもたち一人ひとりに個性が、特性があります。その個性を認め、一人ひとりの子どもたちが輝けるよう、桜の木のように根を張り、枝を広げ、将来大きな花が咲かせられるように育てていく。言葉では言うほど、簡単ではなく、正解はわかりづらいものです。それに答え合わせはずっと後です。中長期的な目指すべき方向を確認しながら、今できることを検討し、実践する。これは、学校だけではできません。保護者の皆様と確認し合い、地域の方々と相談しながら、進めてまいりたいと思います。「一人ひとりの幸せ(Well-Being)の実現」を目的とし、本年度も泰平っ子たちが健やかに成長できるよう職員一同努めてまいります。昨年同様、「わたし」「わがまち」の「泰平っ子」の育成のために、学校・家庭・地域が一体となり、子どもたちに携わっていただけますようお願いいたします。

さて、令和8年度泰平小学校のスタートに当たり、今年度の学校教育目標についてお知らせします。

## <学校教育目標>

かしこく なかよく たくましく 心ゆたかに

## <めざす児童像>

学びいっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい 泰平っ子

## <めざす学校像>

学びを実感できる学校 安心で安全な学校 信頼され、地域に応援される学校

「めざす学校像」を昨年度までは「学びを実感できる学校 安心で安全な学校 信頼され、地域の誇りになる学校」としていたところを「地域に応援される学校」と変えました。地域と対話し、共にこの地域の子どもたちを育むことを目指してまいります。子どもたちが毎日、元気に登校し、明日を楽しみに下校できる学校でありたいと思います。

今年度も本校の教育活動へのご理解とご協力を心よりお願いいたします。

\*

地域の皆様、本年度も新しい1年生が入学してまいりました。新年度は何かと落ち着きがございません。昨年度同様、引き続きの温かい見守り活動をよろしくお願いいたします。